

榊原病院 Monthly

Vol.01
2014.September

独立行政法人 榊原病院
国立病院機構
National Hospital Organization SAKAKIBARA Hospital
発行者 榊原病院企画課

院長

村上 優(むらかみ まさる)

1949年生まれ

74年九州大学医学部卒

86年国立肥前療養所精神科医長、2002年同療養所臨床研究部長、

同年King's College London Institute of Psychiatry(司法精神医学研究所)長期研修。

2005年花巻病院臨床研究部長(併任)、2006年琉球病院院長を経て、2014年榊原病院院長に就任。

日本司法精神医学会理事、日本アルコール関連問題学会監事。

NGOベシャワール会の副会長として活躍。



診療科

- ・ 一般精神科
- ・ アルコール・薬物依存症
専門外来
- ・ こころのリスク外来

病床数 120床

- ・ 精神科病棟 102床
- ・ 医療観察法 18床
- ・ 認知症ユニット
- ・ アルコール・薬物依存症ユニット

病院理念

この病院で最も大切なひとは治療を受ける人である

院長就任のご挨拶(榊原病院Monthly発行にあたって)

院長 村上 優

平成26年7月1日に琉球病院より榊原病院(三重県津市)へ異動しました。

現在、榊原病院は再建の途上にあり、以前琉球病院赴任時と状況に似ていますが、琉球病院がそうであったように軌道に載ると確信しています。今後、榊原病院の提供する医療が三重県、さらに我が国の精神科医療の発展に寄与できることを願っています。

第1に医療観察法を中心に医療を整え、三重県の司法精神医学の礎を築きたいと思えます。医療観察法医療は我が国の精神医学にあって、多くの先駆的で専門的な医療を整える必要があり、それを担うのが医師、看護師、臨床心理士、作業療法士、精神保健福祉士、システムマネージャの事務で構成される多職種チームです。すでに榊原病院では多職種チームが機能しており、今後はより高い医療サービスの提供を目指してまいります。

第2に身近なこころの相談に応じる体制です。児童思春期領域で提唱されている「こころのリスク相談」を広げていきたいと思えます。我が国では入院治療から在宅精神医療に移行することが提唱されてきています。病院に来ていただく活動から、訪問看護体制を整えてアウトリーチによるサービスを提供します。

第3に専門的な精神科医療の提供です。私は長年アルコール・薬物依存の医療・支援を行い、また治療抵抗性精神疾患の治療にも積極的に参加してきました。難治性や治療抵抗性精神疾患に、専門性が必要なクロザピンによる薬物療法、mECTによる難治性うつ病などの治療体制を整えます。その治療の効果を軌道にのせる目的で認知行動療法など心理社会的治療を並行して行うことが必要で、そのための専門職を配置しました。

これらの医療活動はゼロからの出発で琉球病院に整えられてきたことです。榊原病院でもきっと実現するでしょう。精神科医療が整えば、多職種の若手スタッフによる新たな精神科医療を求める場となるでしょう。国立病院機構の施設として研修や教育の場となる使命も持っており、高水準の精神科医療を目指し役割を果たします。

その一端として臨床研究部門にも活動を広げて、アルコール関連問題では特定健診に合わせた地域や内科病院、飲酒運転撲滅のための活動に合わせて早期介入が必要です。様々な形で早期介入に協力し健康を取り戻す試みを行います。またクロザピンによる臨床活動により、長期予後モニターして治療抵抗性統合失調症の回復という困難な問題解決への貢献をする体制を整えます。地域型の包括的地域精神科医療ACTなどモデル的な医療も試みてまいります。

これらの夢を実現できるように榊原病院の職員が心をつなげてまいります。榊原病院が明日の精神科医療を目指して機能することを願っています。

今後、榊原病院Monthlyを発行し、当院の今をお知らせして地域医療連携の一助にし、窓口の医療連携室だけでなく、病院全体が地域でのニーズや要望にお応えしていく窓となるようにと心がけ、情報交流をこのMonthlyに託していますので、ご活用いただければ幸いです。



電車・バス/ 近鉄久居駅下車、三交バス(榊原温泉口駅行)にて約30分。榊原口バス停下車徒歩約10分。
自動車/ 久居インター(伊勢自動車道)より西へ約20分

トピックス

行事・出来ごと

- 一般精神科棟夏祭り 平成26年8月5日(火)
- 医療観察法病棟夏祭り 平成26年8月26日(火)
- 三重県精神科医療懇話会 平成26年9月24日(水) 9時40分~(三重県総合文化センター)

教育・研修

- 「これからの統合失調症治療」(講師:村上優 榊原病院院長) 平成26年8月5日(火) 16時~
- 第1回榊原セミナー「ゼプリオン®の死亡リスクに関する考察」(講師:稲垣中 青山学院大学国際政治経済学部教授) 平成26年9月16日(火) 17時30分~
- 「包括的暴力防止プログラム(CVPPP)トレーナーフォローアップ研修」 平成26年9月29日(月)~30日(火)

地域医療連携室だより

〈新院長就任の記念公演を開催しました〉



去る8月5日、村上優院長による「これからの統合失調症治療」というタイトルで講演会を開催しました。患者様ご自身やご家族様、関係機関職員、ボランティア、院内職員など、総勢60人を超える出席者があり、小さな会場は熱気につつまれ大盛況となりました。

講演では、統合失調症の症状や治療など基本的なお話からはじまり、特に薬物療法については、前赴任地である琉球病院でのクロザピン治療の症例紹介がありました。そして、アウトリーチによる包括的な地域精神科医療の実践にも取り組み、それまで症状が改善しにくかった多くの患者様が回復し地域での生活を始めることができたというお話でした。

参加された方のアンケートには「薬の進化と先生の熱意が伝わった」「地域への移行は大切な問題。多職種、家族の連携を考えさせられる」「治療の方法がすごく変わってきている。在宅治療では人員もいると思うがしっかりと治療を続けてほしい」「これからの治療に期待している」等の声をいただきました。

〈10月から統合失調症家族教室がスタートします〉

当院で外来通院または入院をされている患者様のご家族に対し、統合失調症についての知識を広げ、理解を深めていただくために、家族教室を開催します。患者様ご本人とご家族様がうまく病気と付き合っていけるようサポートしていきます。

*今回の参加申し込みは締め切りでしたが、今後、家族教室に興味のある方は、外来または地域医療連携室にお問い合わせください。



空床状況
9月1日現在

精神科病棟
7床

訪問看護

当院の訪問看護は、退院後地域で安定した生活が送れることを目標といたしております。退院後の課題といたしましては、大切な薬を中断してしまうこと・生活リズムを守れず昼夜が逆転してしまうことやお金の管理が上手くできず使いすぎて生活に困る等の病状がみられます。

これらの症状の悪化に伴い再入院する方が多くなっております。患者様と家族の困ったことについて、地域の方々の支援を受けながら一緒に考え、安定した生活ができることを目標としております。

治療抵抗性精神疾患への医療

〈クロザピンの治療状況〉

治療抵抗性統合失調症に対して、関係医療機関の協力のもと平成26年10月より1例目の投与を開始できるよう準備を進めています。今後、治療経過・退院数等について報告していきます。

認知症医療・アルコール・薬物依存医療・こころのリスク外来

〈認知症医療〉

認知症の患者様は高齢であることから、様々な合併症をお持ちの方が多くおられます。また、アルコール問題の後に、認知機能が低下した方、さらに身体疾患に併発した認知機能の障害のある方は、若年の方にも見られます。したがって、現在は80歳以上の超高齢の方と50～60代の若年の方にも見られます。身体的な問題については、三重中央医療センターと連携を図りながら、主問題である認知症のBPSDに対応しています。

一般病院や介護施設において、BPSDの問題でお困りの場合はご連絡ください。

〈アルコール・薬物依存医療〉

「今日は飲まないぞ!」と決心してもつい飲んでしまう。一杯でやめようと考えているのに気が付いたら量が増えている。

飲酒のために健康を害しているのはわかっているのにやめることができない。

このように飲酒に対するコントロールを失ってしまう病気です。

進行すると、アルコールが切れた際に手のふるえや発汗、不眠などの離脱症状が出ます。

意志や人格の問題ではなく、飲酒が過ぎると誰でも発症する可能性があります。

お一人で、ご家族だけで悩み解決しようとするのではなく、まず専門スタッフへお気軽にご相談下さい。

ご自分だけで抱えずに相談することが、病気を回復する第1歩です。



〈こころのリスク外来〉

思春期・青年期はこころのリスク状態が高まり、さまざまなこころの病気を発症しやすいと言われております。当外来はこころのリスク状態を早期に発見・治療していくための専門外来ですので、お気軽にご利用ください。

デイ・ケア案内

社会に出るのに自信がない、悩みを話し合える友人が欲しい、人とうまくつきあえるようになりたい、・・・と思っている方々が対象です。集団活動を通じて、就労などの社会復帰や、よりよい社会参加を目指していくことを目的とするものです。初めて参加を希望される方は事前にご連絡下さい。

時 間：13:00～16:00 月・水の週2日開催。

主な内容：症状自己管理教室、栄養教室、スポーツ、アロマセラピーなど



大人気のクッキング教室で、カレーライスを作りました。



榊原は自然がいっぱい!
お話ししながら歩きませんか?